

タブレットを使って収集した情報や資料をまとめる

小・義（前期課程）5年 社会「これからの工業生産」

2人で1台使用

本時の目標

我が国の伝統工業について調べ理解を深める。




タブレット端末を活用するねらい

収集した情報をその場でまとめて、資料を作成することができる。

育成を目指す情報活用能力

- ・インターネット等を活用した情報の収集（知識・技能）
- ・複数の表現方法を組み合わせて表現する方法（知識・技能）
- ・目的に応じた情報メディアを選択して情報収集をし、効果的に表現する（思考・判断・表現）

〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	<p>1 我が国の伝統工業について知る。</p> <p>◎ 教師が準備した資料を提示する。</p> <p>日本では昔から伝わる技術をどのように工業生産に生かしているのでしょうか。</p>	 <p>・教師の資料を拡大提示する。</p>
展開①	<p>2 ペアで必要な情報や資料を、タブレット端末を使って収集する。</p> <p>◎ どのような伝統工業があるか北陸地方にポイントを絞って調べる。</p> <p>・いくつか調べた中で1つまとめたい伝統工業を決める。</p>	 <p>・ペアで調べ学習をする。</p>
展開②	<p>3 まとめたい伝統工業について調べる。</p> <p>◎ 調べたい伝統工業について資料や画像などを収集する。</p> <p>◎ オクリンクの機能を使って1枚にまとめる。</p> <p>◎ 難しい用語もタブレット端末で調べる。</p> <p>昔から伝わる技術を生かして産地ブランドとしたり、伝統的な製品をつくったりして、他地域とは違った特色を出して生産している。</p>	 <p>・1つの伝統工業について1枚にまとめる。</p>
まとめ	<p>4 次時の内容を知る。</p> <p>・作成した資料を使って発表をすることを伝える。</p>	

○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

- ・難しい言葉も、その場で意味を理解しまとめることができた。
- ・書く手間がない分、構成や資料の読み取りに時間をかけることができ理解が深まった。

○ 活用する上でのポイント

- ・資料をたくさん使いたくなる児童が多かったので、最初は写真を何枚などある程度の約束をつくとより手際よく制作できるようになる。